

西条農業高等学校の生徒が海外の高校生と 共同研究に取り組みます！！

西条農業高校の生徒とイタリア共和国ラザロ・スパランツァーニ高校の生徒が、未来の農業の在り方や、世界の食料問題の解決に向けて、「農業」×「科学技術」の可能性について話し合います。ぜひ、両校の共同研究や交流の様子を取材にお越しください。

1 趣旨

西条農業高校では、SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）事業の指定を受け、「農業・食料問題を科学技術の力で解決するグローバル人材育成プログラムの開発」に取り組んでいます。現在、アメリカ合衆国、イタリア共和国、フィリピン共和国の3か国と海外連携を行い、令和3年度に開催する「高校生科学技術グローバルサミット」に向けて準備を進めています。

この度、イタリア共和国ラザロ・スパランツァーニ高校の生徒を西条農業高校に招き、共同研究に係る協議と文化交流を行います。この体験を通して、互いに、国際社会で活躍できる科学技術系人材へと成長するための一歩となることをねらいとしています。

2 滞在期間

令和元年5月23日（木）～6月2日（日）

3 来校者

イタリア共和国ラザロ・スパランツァーニ高校
生徒5名及び教職員3名



【昨年度の様子】

4 主な交流内容

5月24日（金）	8：45～10：35	校内見学
	10：45～12：35	日本文化体験（書道）
	13：20～15：10	共同研究に向けたミーティング①
	15：20～15：35	歓迎式
5月30日（木）	8：45～10：35	授業参加（ホスト生徒クラス）
	10：45～12：35	日本文化体験（そば打ち体験）
5月31日（金）	8：45～10：35	授業参加（ホスト生徒クラス）
	10：45～12：35	共同研究に向けたミーティング②
	14：20～15：10	送別式